

台東区立産業研修センター（橋場1-36-2）には、地場産業の史料を蒐め展示する『皮革産業資料館』がある。開館以来、私もお手伝いをしてきた一人だが、業界団体とその有志の運営で、今年創館三十四年を迎えたから心強い。

その資料館に、第一回内国勸業博覧会（明治10年）で、優秀技能者となった、草創期の靴工十六名の氏名と職歴が載る『東京名工鑑 坤』（明治12年・東京府勸業課）というのが、収蔵展示されている。

今から10年ほど前、収蔵報告を兼ね「靴の歴史散歩」⑥⑤と⑥⑥に、その概略は書いているが、荣誉ある名工十六名の中に、弾製靴場所属の靴工が、三名も含まれているので、まずそれをご紹介したい。その内の工長 篠原才次郎については、すでに⑥⑥で紹介済みだが、名工「三人揃い踏み」で書きたいので、再登場させていただいた。

靴 工 浅草区亀岡町三丁目

篠原才次郎 三十二歳

博覧会出品 内国博覧会へ弾直樹ガ出品セシ長靴ヲ製造セリ

開業及沿革 二十二歳ノ時ヨリ弾直樹靴製造所長村上爲三郎ニ就テ三ヶ年間修業シ明治九年同製造所ノ工長トナリ日々該所へ通勤弟子七拾余人ヲ使役シ工事漸々盛況ニ赴ケリ。

靴 工 浅草区亀岡町二丁目

林 勇太郎 二十六歳

博覧会出品 内国博覧会へ弾直樹ガ出品セシ半靴ヲ製シタリ

開業及沿革 十六歳ノ時ヨリ弾直樹ノ靴製造所工長高木初太郎ニ就ク事一ヶ年又村上爲三郎ニ就テ六ヶ年間習業シ明治九年同所ノ工長トナリ工七十余人ヲ指揮シ工事漸々盛況ヲ赴ケリ。

靴 工 浅草区聖天町

富澤仲次郎 四十四歳

博覧会出品 内国博覧会へ弾直樹ガ出品セシ半靴ヲ製造シタリ

開業及沿革 三十五歳ノ時弾直樹ノ製靴場ニ入り雇教師小林角太郎ニ就テ修業スル事一ヶ年余又水牧行忠ヨリ傳習スル事七ヶ年明治十一年ヨリ同場ノ雇工トナレリ。

（この項続く）



弾製靴場跡に建つ、山谷堀小学校こゝに在りきの記念碑